

## 地域経済循環創造事業交付金 交付決定事業（一覧）

（金額単位：千円）

団体名		事業名	交付申請額	融資予定額	金融機関	課題	事業化	公益的効果	
① 農業関連事業 10事業									
1	福井県	福井の農林水産物の高付加価値化商品開発および新たな販売ルートの確保	30,000	50,000	福井銀行	・小規模生産園芸作物の販路不足 ・米価下落による農業産出額の落ち込み（稲作を中心とした水田農業に偏重）	・「生産者」+「料理人」+「流通事業者」が参画するネットワークを形成 ・福井の「食」の拠点となる施設（調理+物販）を整備し、地元園芸作物（かぶら、ナス等）を活用した商品を販売	・地元園芸作物の高付加価値化 ・流通経路開拓 ・雇用増（調理、物販）	
2	奈良県	吉野町の湧水を原料とした宅配水製造と水耕栽培及び地域農産物の活用事業	50,000	45,000	南都銀行	・吉野地域の基盤産業であった林業の衰退 ・農業担い手の高齢化、耕作放棄地の増加	・水精製プラントを導入し、吉野の天然水の宅配サービスを県内に展開 ・市場に出回らない小ロット農作物を集荷し、洗浄、箱詰めなどを行い出荷 ・天然水を活用した野菜の水耕栽培	・新産業拠点の創出 ・流通経路開拓 ・雇用増（水精製、宅配・集荷、栽培）	
3	宮崎県	世界初！SPGろ過技術とフレッシュ麦芽製法を活用した地元産大麦麦芽100%オリジナルビールの開発と販路開拓事業	50,000	50,000	宮崎銀行	・未利用耕作地の増加 ・規格外農産物が多く発生	・独自ろ過技術を採用した地ビール製造場を整備し、麦芽を地元調達 ・日向夏等の多様な規格外地域農産物の果汁を活用した発泡酒の製造、販売	・未利用耕作地を活用した大麦栽培の面積の拡大 ・規格外農産物の有効活用 ・雇用増（製造、営業、配送）	
4	北海道	南幌町	北海道産大麦若葉を原料とした大麦若葉エキスを「青汁」製造工場の新設	50,000	40,000	北洋銀行	・農業担い手の高齢化、耕作放棄地の増加 ・廃校跡地の未利用	・廃校跡地の体育館を工場に改修し、北海道産大麦若葉を原料とする健康食品「青汁」の乾燥粉末を生産、販売	・公共施設の有効活用 ・大麦若葉の生産農家の増 ・雇用増（製造、営業、配送）
5	新潟県	佐渡市	地元で栽培される米を原料とした機能性米粉の開発と米粉を使った加工品の製造、販売事業	40,000	40,000	北越銀行	・島内中心部から離れた南部地区の産業衰退 ・耕作放棄地の増加	・耕作放棄地で栽培した米粉用の米を活用し、食後血糖値の上昇を抑える機能性米粉等を製造、販売 ・精密機械製造業者が異業種へチャレンジし、その生産・品質管理技術を活用	・一次産品の高付加価値化 ・米粉用の米栽培面積の拡大 ・雇用増（製造）
6	岐阜県	羽島市	岐阜羽島のブランドいちご「美人姫」を生産するいちご農園の観光農園化事業	9,000	8,495	大垣共立銀行	・観光資源に乏しく、通過型の地域となっている ・農業担い手の高齢化、耕作放棄地の増加	・地域における新たな農業形態のパイロットモデルとして、観光イチゴ園を整備するとともに、観光客を市内へ滞留	・農業の多角化 ・地域ブランド化 ・雇用増（生産、販売）
7	兵庫県	養父市	中山間地のハチミツ、農産物を活用した加工販売事業	12,000	11,789	但馬銀行	・特筆すべき農産物がない ・農業担い手の高齢化、耕作放棄地の増加	・中山間地の豊かな蜜源（蜜蜂が好む花）によるハチミツと地域の農産物を活用し、ドレッシング等を加工販売	・一次産品の高付加価値化、販路拡大 ・雇用増（加工、販売）
8	山口県	下関市	植物工場における野菜づくりを通じた地域活性化（資産なし・元手20万円からはじめた高齢者の勇気ある挑戦）	50,000	40,000	山口銀行	・高齢者の社会参画の場の不足	・高齢者が起業し、地元卸業者と連携して、野菜工場で高品質野菜を生産、販売 ・山口大学による技術的知見やノウハウの全面サポート	・地域高齢者の交流拠点の創出 ・介護予防 ・雇用増（栽培、販売）
9	福岡県	行橋市	フルーツ専門直売所を併設した古民家イタリアンレストランの運営	21,553	25,000	福岡ひびき信金	・地元果樹園の廃業の増 ・海産物、農作物の販路不足	・耕作放棄果樹園を活用した果物栽培 ・築400年の古民家を改修し、いちじく等の果物やカキ等の海産物を活用した飲食事業、加工事業を実施	・耕作放棄の解消 ・交流人口の増加 ・雇用増（栽培、加工、販売）
10	熊本県	合志市	日本一の「国産ごまの里づくり」と野菜の高付加価値への架け橋「稼げる農業」創出事業	50,000	60,000	肥後銀行	・農業担い手の高齢化、耕作放棄地の増加 ・規格外野菜の廃棄コスト	・ごまの搾油設備を導入し、地元ごまを活用したごま油の製造、販売 ・有効成分セサミン（抗酸化作用）を抽出し、OEM顧客（化粧品等の原料）に販売 ・ごまの裏作で栽培する野菜の規格外品を活用したふりかけ等の製造、販売	・地域ブランド化 ・廃棄物処理コスト減による農家経営の安定化 ・雇用増（品質管理、製造）

## 地域経済循環創造事業交付金 交付決定事業（一覧）

（金額単位：千円）

団体名			事業名	交付申請額	融資予定額	金融機関	課題	事業化	公益的効果
② 林業関連事業 2事業									
11	山形県	南陽市	木質バイオマス燃料製造から広がる、異業種連携による循環型地域資源有効利用システムの構築事業	40,000	40,000	きらやか銀行	・森林荒廃による洪水災害の発生 ・燃料コスト（重油）	・木質チップ製造工場を整備し、市内熱利用向け施設に供給 ・木質チップボイラーの販売、工事、保守点検等をセットで担い、品質責任を明確化	・間伐材コストの確保 ・燃料コストの抑制 ・雇用増（製造、販売）
12	佐賀県	佐賀市	竹及び茶枝葉を主原料とする青果物鮮度保持剤・鮮度保持装置製造事業	20,000	10,000	佐賀銀行	・放置竹林の増加 ・農産物の輸送コスト	・微粉化した竹炭に高濃度茶カテキンを添加し、農産物用の鮮度保持剤を製造、販売 ・鮮度保持剤と光触媒を組み合わせた鮮度保持装置の製造、販売	・放置竹林の解消 ・輸送手段の低コスト化 ・雇用増（製造、販売）
③ 水産業関連事業 5事業									
13	兵庫県		但馬の水産資源を利用した安全で安心な水産加工品の製造	10,000	6,000	但馬銀行 兵庫県信漁連	・魚価の低迷、燃油高によるコスト増 ・雇用圧縮等の経営コストを削減するだけの漁業ビジネスモデルの限界	・栄養価の高いものの商品性が乏しかった「ジンタン」（ハタハタの小型魚）等を活用した商品を生産、販売 ・漁協と城崎温泉旅館組合の連携による食材提供	・地元水産物の高付加価値化 ・流通経路開拓 ・雇用増（製造部門の生産性向上により、営業部門を強化）
14	福井県	小浜市	鯖街道の起点として御食国（みけつくに）食文化を集約した若狭さとうみ観光プラットフォーム事業	50,000	40,000	福井銀行	・水産業の衰退 ・観光客減少による魚需要の減少	・「鯖街道」日本遺産第1号認定を追い風に、観光魚市場を再整備 ・従来型の島型配置を見直し、回遊性ある売場への変革や漁業集落の専用出店スペースの設置	・観光需要増大による水産業のバリューチェーン再構築 ・雇用増（調理、物販）
15	兵庫県	淡路市	淡路島の水産資源を最大限活用するための冷凍・加工施設整備による地域活性化事業	41,600	30,000	みなと銀行	・観光客の減少 ・地元水産資源の加工施設不足	・水揚げされたしらす等の海産資源を冷凍加工する施設を整備し、「しらす丼」等の淡路の海産資源を求める観光需要に対して安定的に対応できる出荷体制を構築	・地域ブランドの確立 ・地元鮮魚の水揚げ量の増加 ・雇用増（製造）
16	兵庫県	香美町	山陰海岸ジオパークの海洋資源を活用した観光拠点事業	43,000	46,000	但馬銀行	・水産業の担い手不足 ・観光拠点不足による宿泊客の減	・ベニズワイガニ等の海産資源を活用した飲食施設、加工場及び加工体験事業を一体の施設に集約	・漁業と加工、流通事業の一体化による水産資源の高付加価値化 ・雇用増（調理、製造）
17	鹿児島県	指宿市	復活せよ！指宿産 鯉のタタキ ～事業再生で“一石七鳥”の事業効果～	50,000	100,000	鹿児島銀行	・原料仕入れに係る海産物の相場リスクと保管費用負担 ・地元水産加工事業者の撤退に伴う漁船の流出懸念	・空き工場を活用し、冷凍設備や鯉のタタキ加工、ロイン加工ラインを導入 ・販路に強みを持つ大手総合食品会社と連携し、相場リスクを軽減 ・加工残渣をブリ等の養殖用飼料として販売	・地場産品の高付加価値化 ・地元鮮魚の水揚げ量の増加 ・雇用増（製造、販売）
④ 畜産業関連事業 1事業									
18	宮崎県		宮崎県で生産される余剰な畜産（牛・豚）堆肥を活用した高品質・高付加価値な堆肥の製造及び広域流通事業	17,000	17,000	宮崎銀行	・堆肥余剰による過剰な価格競争による品質低下、土壌環境負荷の増大 ・余剰堆肥を集積して広域流通させるモデルがない	・流通事業者のホームセンターと連携し、良質な堆肥を共同開発 ・畜産農家に対する良質な堆肥生産を指導 ・堆肥貯蔵ヤードを整備し、流通能力を強化	・中小畜産農家の経営改善（良質な堆肥を有償で取引） ・雇用増（堆肥配送、販売）

## 地域経済循環創造事業交付金 交付決定事業（一覧）

（金額単位：千円）

団体名			事業名	交付申請額	融資予定額	金融機関	課題	事業化	公益的效果
⑤ 観光関連事業 8事業									
19	山形県	上山市	登録有形文化財である山城屋を活用した県産ワインと地産地消の飲食施設を核とした複合施設整備事業	20,000	20,000	荘内銀行	・中心市街地の空き店舗増加 ・蔵王山噴火警報(H27.4月)の風評被害による観光客の減	・H22に廃業した旅館を改修し、山形県産ワインや地元食材を活用した飲食事業を展開 ・市が取り組む「クアオルト事業」(健康保養地づくり)とタイアップし、ウォーキング回遊拠点として位置付け	・ライフスタイルイノベーションによる交流人口の拡大 ・雇用増(調理)
20	福井県	坂井市	小松長生邸古民家再生レストランプロジェクト～福井の食材のブランド価値向上と外国人誘客による地域経済活性化事業～	20,000	20,000	福井銀行	・観光客の減少 ・空き家の増加	・古民家(空き家)を改修し、越前ガニや若狭牛等の地元食材を活用した料理を提供 ・国内外のレストラン経営を手がけたオーナーシェフが地元に戻り、これまで培った技術・ノウハウを地元に戻元	・シンボルエリア創出による交流人口の増大 ・地元食材の販路拡大 ・雇用増(調理、販売)
21	滋賀県	彦根市	伝統的町家を活用した「まちやプロジェクト・本町宿」による彦根市の地方創生事業	11,000	9,370	滋賀銀行	・空き家の進行による風情ある町並みの老朽化 ・宿泊施設の不足	・伝統的町家を宿泊施設に改装し、地産地消の食事と、シニア世代の住民参画による体験型サービス(茶、作陶等の伝統文化体験等)を提供	・中心市街地の活性化 ・歴史的景観の維持 ・雇用増(営業、調理)
22	滋賀県	長浜市	リージョナル地産地消セントラルキッチンによる新規観光拠点創出事業～地域の総付加価値向上を目指す循環型地産地消システム～	50,000	50,000	長浜信金	・農産物直売所の返品率(農家の出品した売れ残りの)の多さ ・各旅館等が特徴ある地域産品を安定的に調達することの難しさ	・地産地消キッチン(飲食施設併設)を整備し、地域の直売所から食材を調達し、ビュッフェ形式で提供 ・セントラルキッチン方式により、各旅館等に業務用加工食材を供給	・地域産品の廃棄ロスの減少 ・地域ブランド化 ・雇用増(営業、調理)
23	奈良県	斑鳩町	新規起業家発掘&応援事業～小さな町の小さな新規女性起業家が10人集えば大きなウェーブが生まれる！～	10,500	10,000	南都銀行	・商店街の空きテナントの増加 ・高い県外就業率	・空きテナントを改修し、地元の新規出店希望者に対して、気軽に来店・販売が行える場(日額からの料金設定)を新設 ・防虫効果に優れる柿渋を活用した手ぬぐいの企画販売	・商店街の活性化 ・創業につながる仕組みづくり ・地域ブランド化 ・雇用増(運営管理)
24	奈良県	安堵町	国づくりの原点である地区(聖徳太子の精神が息づく地)において、近代陶芸の巨匠が過ごした生家を活用し、おもてなしで地域を元気にする～安堵町に初めて誕生する宿泊施設展開による地域元気事業	31,500	50,000	南都銀行	・伝統家屋を活用した記念館の閉館 ・通過型観光にとどまっている ・宿泊施設がない	・伝統家屋を活用し、宿泊施設に改装 ・町の伝統工芸品である灯芯を活用した和キャンドル等の新商品を企画販売	・伝統家屋の保存整備 ・交流人口の増加 ・伝統文化の伝承 ・雇用増(宿泊)
25	岡山県	美作市	モータースポーツの振興・発展を通じた体験型モータースポーツツーリズム確立事業	25,000	24,000	中国銀行	・観光客の減少 ・若者の流出	・地元サーキットを活用したモータースポーツ体験事業の提供 ・プロレーシングドライバー養成事業(青少年対象)におけるサービス向上のため、既存の校舎(旧消防署)に寄宿舎を併設	・モータースポーツツーリズム確立による交流人口の増加 ・雇用増(調理、スタッフ)
26	福岡県	北九州市	多品種小ロットの北九州産農作物を活用したスイーツヴィレッジ建設事業	50,000	110,200	北九州銀行	・多品種少量生産である都市近郊型野菜の不採算性 ・バスツアー向け観光地不足	・都市近郊農家が栽培する野菜、果物を活用したスイーツモールを整備し、発注ロットをまとめて生産、販売 ・北九州空港に近い立地で、空港利用前の立ち寄り拠点として位置付け	・地元農産品の高付加価値化 ・地域ブランド化 ・雇用増(製造、販売)

合計 852,153 952,854